

第72回 全日本都道府県対抗

剣道優勝大会



日時：令和六年四月二十九日（祝）

開会：午前九時二十〇分

会場：エディオンアリーナ大阪

（大阪府立体育会館）

主催：公益財団法人 全日本剣道連盟

毎日新聞社

主管：公益社団法人 大阪府剣道連盟

後援：大阪府・大阪市

直 CHOKU



探していた甲手がここにあった！
素手感覚を実現！すぐに使えます！
甲手頭は、日本の職人が、日本で作っております。



1 6mmミシン刺し 23,000円

手の内：うすくて丈夫な合成皮革
サイズ：SS



2 6mmミシン刺し 25,000円

手の内：うすくて丈夫な合成皮革
サイズ：S・M・L・LL



3 6mmミシン刺し 30,000円

手の内：茶鹿革
サイズ：S・M・L・LL



4 2分手刺し 40,000円

手の内：茶鹿革
サイズ：オーダーメイド

*価格は、すべて消費税込みです。

優勝兜



藍^{あい}韋^{かわ}威^{おどし}二十八^{はち}間^{ていけい}筋^{けん}兜^{すじ} ^{かぶと}

甲冑師 ^み三 ^{うら}浦 ^{ひろ}公 ^{みち}法 作

本兜は、奈良県春日大社に南北朝時代の甲冑として国宝に指定されている^{どうまる}胴丸に具備する兜を、綿密な調査の基に製作したものであります。

兜は、頭を覆う半円球形を「鉢」と呼び、^{はち}梯形の鉄板を一枚づつ、^{ていけい}鋸ではぎ合せて二十八間に作り、表面を黒漆塗りにて仕上げられております。

また、鉢に合体し、首を防御する部分を、「^{しころ}鞆」と言い、^{きがわ}牛の生革を小さな札に裁断した「^{こざね}小札」を約八百枚作り、これらを一枚、一枚、^{かわ}韋の紐で横にからみ、^{ひも}五段に構成し、漆を何度も塗り固め、次に、各段を鹿の^{かわ}韋を^{あい}藍で染めた^{ひも}紐で「威^{おどし}」してあります。

さらに、正面、左右の後方に反り返っている部分は、「^{ふきかえし}吹返」といい、鹿の白なめし^{かわ}韋に模様を抜いた染型を置いて、^{あい}藍や^{べに}紅で染めた^{えがわ}絵韋が張られております。

兜の豪華さを強調する^{くわがた}鋳形を始めとする装飾金物は、銅を地金として彫金し、その上に純金を水銀にとかしたものを、^{きんときん}焼き付けする古来の金鍍金の手法で仕上げられております。

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとらとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

ご挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟

会長 網代忠宏

若草萌える「昭和の日」に全国各都道府県を代表する選りすぐりの剣士をここエディオンアリーナ大阪に迎え、第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会を開催できますことは誠に喜びにたえません。各都道府県剣道連盟の皆様には予選会を開催するなどご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

本大会は、戦後、全日本剣道連盟が発足した直後の昭和28年に始まり、歴史を重ねてまいりました。選手構成も何度か見直しを行い、第57回大会より、先鋒を高校生、次鋒を大学生とし、5将からは職業・段位・年齢の区分毎に選ばれた選手7名による男子の大会といたしました。生涯剣道ならではの選手構成となり、年齢別・職業別の代表者による素晴らしい大会となりました。

本大会に出場の選手各位には、郷土の名誉をかけて実力を遺憾なく発揮し互いに技を競い、少年・青年剣士を魅了する素晴らしい試合を繰り広げられることを期待いたします。また、この機会に全国の剣士と絆を深められ、貴重な経験を得られるよう希望いたします。

昨今、幼少年人口の減少により若年層の剣道人口の伸び悩みが見られますが、反面、中高年並びに女性剣士の増加、更には、本年7月には第19回世界剣道選手権大会がイタリアで開催されるなど、外国における剣道の普及発展には目を見張るものがあります。また、中学校での武道必修化により、子ども達だけでなく多くの方々に剣道の良さが伝わり、愛好者の増加にもつながることを期待しております。

全日本剣道連盟といたしましては、今後も剣道の一層の普及発展を図るための諸施策を推進し、広く青少年の健全育成に寄与していく所存であります。

結びに、永年にわたり本大会を共催戴いている毎日新聞社、ご後援戴いている大阪府・大阪市、主管団体として運営にご尽力されております公益社団法人 大阪府剣道連盟に深甚の謝意を表し、挨拶といたします。

祝 辞



大阪府知事

吉 村 洋 文

このたび、「第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

全国各地の剣士が集う本大会が、長年にわたり、大阪で開催されていることを大変嬉しく思います。剣道は身体を鍛えるだけでなく、規律と礼節が重んじられることから、青少年の健全育成を図るうえでも大変意義深いものです。

出場される選手の皆様、日頃の稽古の成果を存分に発揮され、観るものが手に汗握る好勝負を繰り広げられることを期待しています。また、この大会が皆様の飛躍の場となることはもちろん、多くの仲間との思い出の場となることを願っています。

2025年はいよいよ、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした大阪・関西万博が開催されます。

大阪府では、第3次大阪府スポーツ推進計画において、万博のテーマも踏まえ、「スポーツ楽創都市・大阪」を将来像として掲げています。スポーツとともに成長し、楽しさあふれる大阪の実現に向けて、「楽しさ」をキーワードにスポーツによる健康づくりやスポーツツーリズムの推進に重点を置いた施策を進めていきます。

引き続き、大阪府の取組みに、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本大会の開催にご尽力された関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念して、お祝いの言葉といたします。

ご挨拶



公益社団法人 大阪府剣道連盟

会長 長 榮 周 作

本日、第72回目を迎える栄えある全日本都道府県対抗剣道優勝大会が、エディオンアリーナ大阪にて、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。選手や関係団体の皆様におかれましては、大会の円滑なる開催のため多大なるご支援とご協力を賜り、深甚の謝意を表します。

本大会は、郷土の代表として日頃の修練の成果を発揮する最高峰の舞台であります。継続は力なりと言いますが、皆さんが本大会に郷土代表として立つことができたことは、まさに継続の賜物に他なりません。

また、剣道の精神を体現し、相手を尊重し、礼儀正しく振る舞うことで、剣道家としての品格を示す場でもあります。剣道は単なる競技にとどまらず、相手を思いやり、自分を律し、精神を磨く修行の場であることを忘れず、永年にわたりご指導をいただいた先生方や切磋琢磨して剣を交えた仲間への感謝の念を胸に、日頃の修練の成果を遺憾なく発揮してほしいと願っております。

そして、この大会を通じて、新たな出会いや刺激を得ることで、皆様の剣道への熱意が一層深まることを願っております。

最後になりますが、永年にわたり本大会を主催いただいております毎日新聞社、公益財団法人全日本剣道連盟、並びにご関係の皆さまに心より御礼を申し上げます。

大会次第

1. 係員集合	7:45
2. 監督・選手集合	8:30
3. 役員・審判員整列	9:20
4. 監督・選手整列	9:20
5. 開会式	9:20～9:50
6. 日本剣道形	9:50～10:00
7. 試合	
1回戦6試合場(各2～3試合)	10:00～12:00
2回戦6試合場(各2～3試合)	12:00～14:00
3回戦6試合場(各1～2試合)	14:00～15:20
4回戦4試合場(各1試合)	15:20～16:00
準決勝2試合場(各1試合)	16:00～16:40
決勝1試合場(1試合)	16:40～17:20
8. 閉会式(表彰)	17:20～17:45

開会式

1. 選手整列	9:20
2. 国歌斉唱	
3. 優勝兜返還	
4. 優勝旗返還	
5. 挨拶	
6. 関係者紹介	
7. 試合上の注意	
8. 選手退場	9:50

閉会式

1. 役員・選手整列	17:20
2. 表彰	
3. 挨拶	
4. 退場	17:45

大会要項抜粋

1. 趣旨

各都道府県剣道連盟から、年齢別、職業別の代表者によって構成されるチームにより、互いに技をきそい、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。

2. 出場選手資格および選出方法

- (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。
- (2) 各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。
選手編制はプログラム選手一覧表(P.14～25)を参照。

3. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則と同細則および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法による。
- (2) 試合は、トーナメント方式により優勝、第2位、第3位(2チーム)を決定する。
- (3) 試合は3本勝負とし、試合時間は先鋒(高校生)4分、次鋒以降5分とする。
勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦を行う。
代表者戦は、大将により行い1本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで勝敗が決するまで継続する。

4. 表彰

- (1) 優勝チームに優勝旗、優勝兜および賞品を授与する。
- (2) 優勝より第3位まで賞状および賞品を授与する。
- (3) 優秀選手には優秀選手賞を授与する。

審判員

審判長 二子石 貴 資

◎ 第 1 試合場 主任 山 神 眞 一 (香 川)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 大河内 鉄 彦 (愛 知) | ① 長 納 憲 二 (兵 庫) |
| 1 組 ② 坂 田 秀 晴 (山 梨) | 2 組 ② 平 野 誠 司 (徳 島) |
| ③ 山 中 章 義 (広 島) | ③ 高 橋 英 明 (京 都) |

◎ 第 2 試合場 主任 高 村 克 人 (兵 庫)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 清 田 高 浩 (福 岡) | ① 桑 原 慶 二 (香 川) |
| 1 組 ② 北 村 眞 一 (愛 知) | 2 組 ② 八 木 克 潔 (滋 賀) |
| ③ 清 野 忍 (山 梨) | ③ 堀 江 範 雄 (福 井) |

◎ 第 3 試合場 主任 石 井 猛 (東 京)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 井 上 孝 (香 川) | ① 重 松 公 明 (千 葉) |
| 1 組 ② 倉 成 健 治 (愛 知) | 2 組 ② 下 川 祐 造 (岩 手) |
| ③ 伊 藤 明 裕 (兵 庫) | ③ 國 友 秀 三 (福 岡) |

◎ 第 4 試合場 主任 神 崎 浩 (大 阪)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 小 山 正 洋 (静 岡) | ① 八木沢 誠 (東 京) |
| 1 組 ② 吉 田 一 秀 (大 阪) | 2 組 ② 佐 賀 豊 (北 海 道) |
| ③ 塩 澤 好 和 (栃 木) | ③ 寺 園 誠 (奈 良) |

◎ 第 5 試合場 主任 大 澤 規 男 (埼 玉)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ① 笠 谷 浩 一 (大 分) | ① 田 中 久 夫 (静 岡) |
| 1 組 ② 浅野 誠一郎 (東 京) | 2 組 ② 栄 花 英 幸 (北 海 道) |
| ③ 渡 邊 誠 一 郎 (千 葉) | ③ 澤 田 洋 一 (熊 本) |

◎ 第 6 試合場 主任 山 村 勝 弘 (三 重)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ① 宮 戸 伸 之 (和 歌 山) | ① 寺 地 賢 二 郎 (東 京) |
| 1 組 ② 本 名 和 彦 (茨 城) | 2 組 ② 湯 澤 寛 (秋 田) |
| ③ 安 江 正 紀 (石 川) | ③ 有 馬 裕 史 (神 奈 川) |

- [備 考] 1 4 回戦は第 1・第 2・第 3・第 5 試合場で実施。
準決勝戦は、第 2・第 5 試合場で実施。決勝戦は、第 2 試合場で実施。
2 () 内は、登録の都道府県剣道連盟。

公開演武者

〔日本剣道形〕

日本剣道形は、大正元年、各流派の優れた技をもとに制定されたもので、太刀の形7本、小太刀の形3本、計10本より成り立っております。最も理にかなった、刀の操作法が組み込まれており、剣道の神髄を追求し、技の理合を極めた剣道修練の基本となるものです。

打太刀



剣道教士 八段 江藤善久

仕太刀



剣道教士 八段 三浦秀人

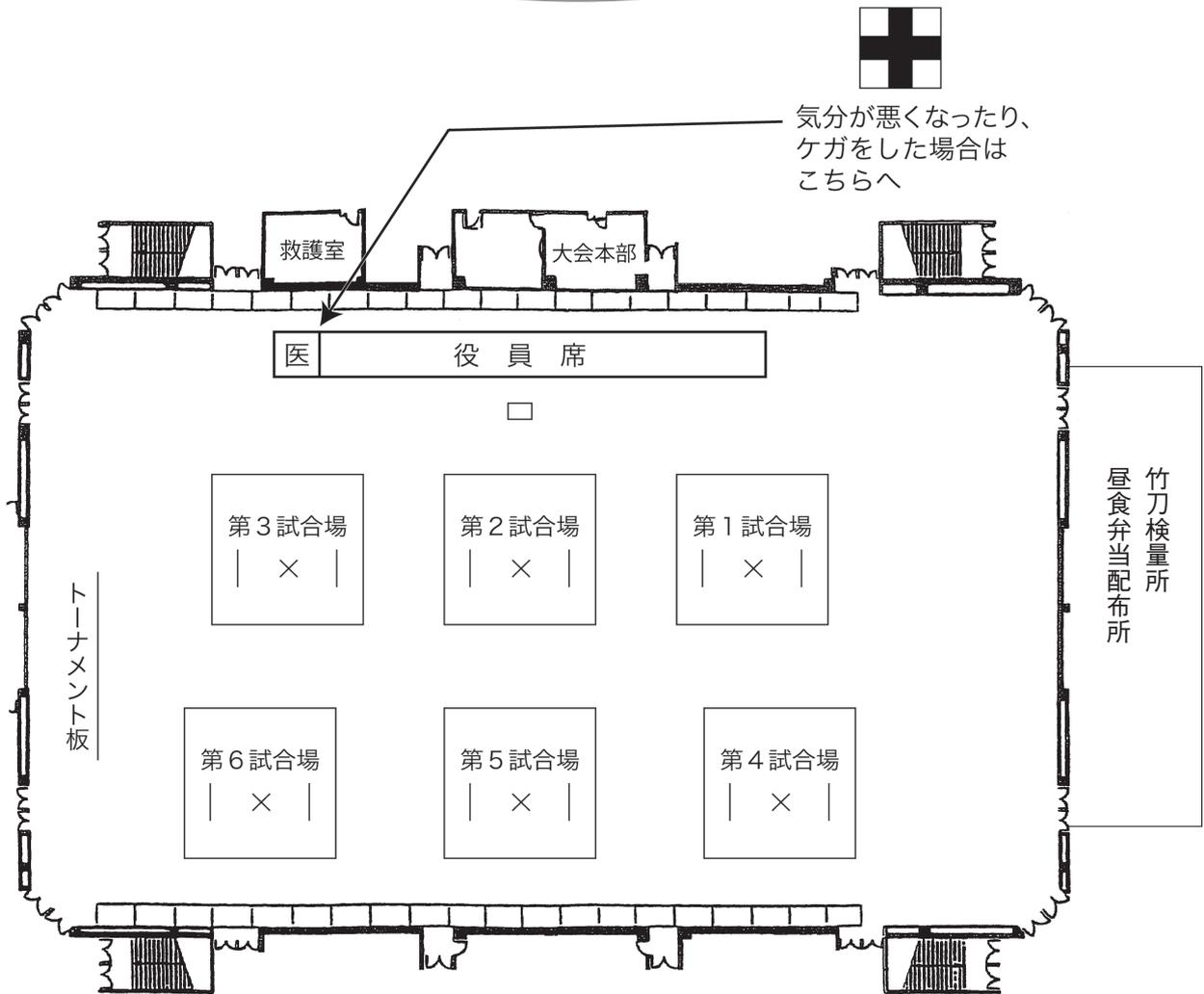
大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

試合場図



各試合場で行う試合

*番号はプログラムの組合せ表(次の頁)を参照

	6会場			4会場	2会場	1会場
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決勝戦
第1試合場	① ②	⑬ ⑭ ⑮	⑳	㉑		
第2試合場	③ ④	⑯ ⑰ ⑱	㉒ ㉓	㉔	㉕	㉖
第3試合場	⑤ ⑥ ⑦	㉘ ㉙	㉚	㉛		
第4試合場	⑧ ⑨	㉜ ㉝ ㉞	㉟			
第5試合場	⑩ ⑪ ⑫	㉡ ㉢	㉣ ㉤	㉥	㉦	
第6試合場	⑬ ⑭ ⑮	㉧ ㉨ ㉩	㉪			

*大会運営のため、試合場が変更される場合もあります。

第72回全日本都道府県

【令和6年4月29日（月祝）】

1回戦 2回戦

3回戦

4回戦

準決勝戦

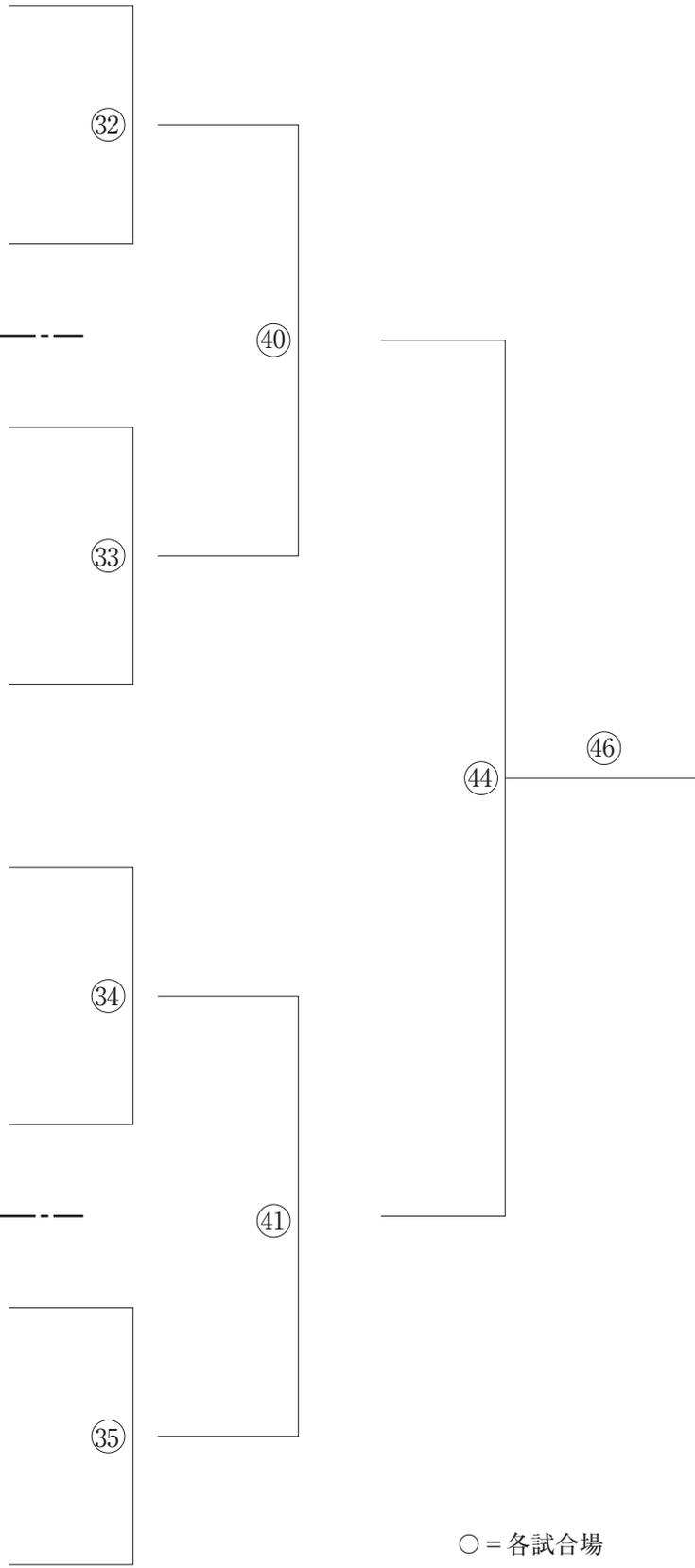
第一試合場



第二試合場



第三試合場



○ = 各試合場

※ 1回戦～3回戦……6会場 4回戦……4会場

対抗剣道優勝大会組合せ

・エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）】

準決勝戦

4回戦

3回戦

2回戦

1回戦

決勝戦

第四試合場

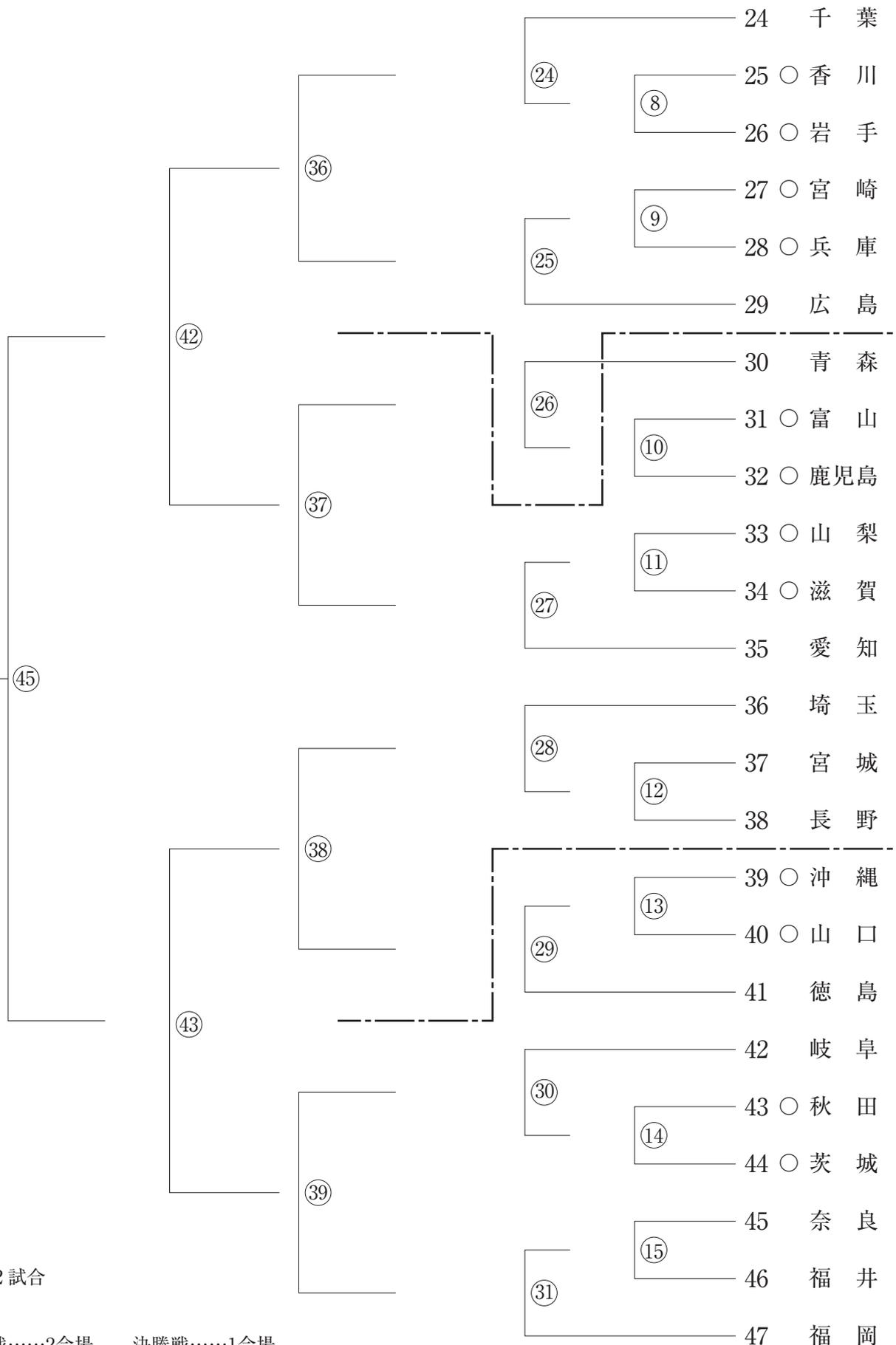
第五試合場

第六試合場

第1・2試合

準決勝戦……2会場

決勝戦……1会場



選手一覧表

- 出場選手資格 (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。
- (2) 各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。
- 先鋒……高校生
次鋒……大学生
5将……年齢18歳以上35歳未満の者、警察職員・教職員・高校生・大学生を除く。
中堅……教職員の者、年齢に制限なし。
3将……警察職員の者、年齢に制限なし。
副将……年齢35歳以上の者、警察職員・教職員を除く。
大将……50歳以上、剣道教士七段以上の者。

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
北海道						
監督 栄花直輝						
先	大洲卓真	2	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	札幌日本大学高校2年
次	島地龍	3	20			中央大学2年
5	南部善	5	30	札幌第一高等学校		月形刑務所
中	栄花将輝	5	24	筑波大学大学院	都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	大学職員
3	伊澤周都	5	29	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	北海道警察機動隊
副	林豊大	教7	43	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	北海道エネルギー
大	炭屋尚宏	教8	52	東海大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	北海道警察警察職員
青森						
監督 渡邊大三						
先	木村晟	3	17			青森北高校3年
次	神光希	3	20		都道府県対抗優勝大会	日本体育大学3年
5	西田泰河	5	25	青森大	全日本学生大会	青森刑務所
中	福原荘太	4	25	東海大	全国教職員大会	青森市立新城中学校
3	相馬健志	5	29	清和大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	青森県警察機動隊
副	逢坂和志	錬6	36	国際武道大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	青森刑務所
大	井田貴哉	教7	50	中央大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	青森刑務所
秋田						
監督 後藤俊明						
先	高山海斗	3	17		国体、全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	明桜高校3年
次	東海林健太	3	19		都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	中央大学3年
5	加藤峻一郎	5	29	順天堂大	都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会、全日本学生大会、全国高校大会	JR東日本
中	桧山大晟	5	28	東京農業大	全国教職員大会	秋田北鷹高校
3	小野賢也	5	28	秋田商業高校	都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	秋田県警察機動隊
副	米屋千里	5	41	明治学院大	都道府県対抗優勝大会	秋田銀行
大	東海林聡	教7	54	秋田経済法科大	都道府県対抗優勝大会	秋田刑務所

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

山形

監督 中原正史

先	須藤慶秋	3	17			都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	山形東高校3年
次	長谷川日悠	3	20			都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	関東学院大学2年
5	澁谷樹	5	29	國學院大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	山形刑務所
中	高橋健	6	37	筑波大		全日本学生大会、全国高校選抜大会	鶴岡東高校
3	金澤光祐	6	36	鹿屋体育大		全日本選手権大会、国体、全国警察大会	山形県警本部
副	千葉陽平	5	48	摂南大		国体、全日本学生選手権大会、全国高校大会	チバサン・ファーム(同)
大	羽角昌浩	教7	53	日大山形高校			山形刑務所

岩手

監督 菊池長悦

先	上澤虎ノ介	3	17			国体、全国高校大会	盛岡南高校3年
次	槻館駿	3	21			全日本学生大会、全国高校選抜大会	順天堂大学4年
5	水澤玲弥	5	25	神奈川県立弥栄高等学校			株式会社ミツボシ
中	古館将	錬6	35	日本体育大		国体、全国教職員大会	宮古高校
3	佐々木直也	5	31	流通経済大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	岩手県警察機動隊
副	岩崎龍一郎	6	35	国士舘大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	株式会社丹野組
大	佐々木大介	教7	50	東海大		都道府県対抗優勝大会、国体	東鉄工業(株)東北支社

宮城

監督 鈴木和幸

先	千葉啓	2	17				小牛田農林高校3年
次	千代谷大智	3	21			全日本学生大会	仙台大学4年
5	武田洸朗	4	23	大東文化大		国体、全日本学生大会、全国高校選抜大会	カメイ株式会社
中	武田直大	6	33	国士舘大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	石巻北高校
3	千田海	5	27	明治大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮城県警察
副	菅原清輔	教7	43	国士舘大		都道府県対抗優勝大会、国体	宮城刑務所
大	石橋力	教7	52	鹿屋体育大			宮城刑務所

福島

監督 増井將次

先	戸田皇聖	3	18			全国高校選抜大会	聖光学院高校3年
次	菅野透馬	3	20			全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学3年
5	黒羽道人	5	28	仙台大		都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	刑務官
中	芳賀翔矢	5	26	日本体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	只見中学校
3	坂本海斗	4	24	福島県立平江高等学校		全国警察大会	福島県警察
副	山口佳孝	錬6	37	東北学院大		全日本学生大会	刑務官
大	本多信弥	教7	55	早稲田大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	二本松実業高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

茨城

監督 大久保 隆

先	星 諒 介	3	17		全国高校大会	水戸葵陵高校3年
次	松 尾 瞳 太	3	20		都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校選抜大会	筑波大学3年
5	山 下 和 真	6	31	筑 波 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	エンボス企画
中	松 崎 賢士郎	5	25	筑 波 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	茗溪学園講師
3	小 池 卓 司	錬6	38	日 本 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会、全日本学生大会	茨城県警察本部
副	矢 口 二三也	教7	43	流 通 経 済 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	東京拘置所
大	鍋 山 隆 弘	教8	55	筑 波 大	全日本選手権大会、世界選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	筑波大学准教授

栃木

監督 佐藤 哲 通

先	川 上 毅 大	2	17		全国高校選抜大会	小山高校3年
次	大 平 翔 斗	3	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	鹿屋体育大学4年
5	松 井 真之介	5	26	筑 波 大	全日本学生大会	小山市役所
中	高 橋 伸 也	6	35	早 稲 田 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	宇都宮高校
3	安良岡 俊	5	26	日 本 大	全国警察大会	栃木県警察
副	野 中 隼 人	5	35	東 洋 大	全国高校大会	日光東照宮
大	岩 崎 統 一	教7	55	国 際 武 道 大	都道府県対抗優勝大会	野木町役場

群馬

監督 中田 勝 己

先	加 藤 陸 斗	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	沼田高校3年
次	鈴 木 健 斗	3	19		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	立教大学2年
5	平 田 卓 也	5	32	東 北 大	全日本学生選手権大会、全国高校大会	信越エンジニアリング株式会社
中	納 谷 厚 司	錬6	36	国 士 館 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	笠懸南中学校
3	星 野 秀 明	5	24	大 阪 体 育 大	国体	群馬県警察
副	川 島 正 人	錬7	46	創 価 大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	ミナミ電工株式会社
大	石 原 一 幸	教8	58	日 本 体 育 大	全日本選手権大会、東西対抗大会	みずき中学校

埼玉

監督 田中 宏 明

先	小 林 洸 太	3	17		全国高校選抜大会	城北埼玉高校3年
次	岸 愛 斗	3	21			平成国際大学4年
5	泉 英 太	5	25	順 天 堂 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	解脱会 解脱錬心館
中	貝 塚 脩 悟	4	24	日 本 体 育 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	城北埼玉中学・高校
3	八 木 翔 太	5	27	国 士 館 大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	埼玉県警察警備部機動隊
副	竹 越 充	6	36	早 稲 田 大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	NTTコミュニケーションズ(株)
大	井 口 清	教8	54	流 通 経 済 大	全日本選手権大会、世界選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	流通経済大学

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

東京

監督 中島博昭

先	久保木 瞭	2	16		全国高校大会、全国高校選抜大会	郁文館2年
次	池田千浩	4	21			国士館大学4年
5	岩川力	6	34	早稲田大	全日本実業団大会、全日本学生大会	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
中	安藤翔	錬6	33	国士館大	全日本選手権大会、世界選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	国士館大学
3	宮本敬太	5	29	国士館大	全日本選手権大会、全国警察大会	警視庁
副	本川耕平	6	35	中央大	全日本実業団大会	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
大	島村剛史	教8	50	東海大相模高等学校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警視庁

千葉

監督 染谷恒治

先	松和然	3	17		国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	東海大学付属浦安高校3年
次	鈴木龍哉	4	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	法政大学4年
5	本間涉	5	26	中央大	全日本選手権大会、全日本実業団大会	三井住友海上火災保険(株)
中	白鳥湧也	5	26	筑波大	全日本選手権大会	船橋高校
3	染谷恒貴	5	27	国士館大	国体、全国警察大会	千葉県警察
副	磯口仁詩	5	35	関西大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	パナソニックコネクト
大	鈴木剛	教8	52	法政大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	警察職員

神奈川

監督 宮崎正裕

先	馬場匠	2	17		全国高校選抜大会	桐蔭学園高校3年
次	森川天斗	3	20		都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	東海大学3年
5	井上涼	4	23	神奈川大	全日本学生選手権大会、全国高校大会	東海大学大学院
中	榎優哉	6	30	東海大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	東海大学付属相模高校中等部
3	野村洋介	錬6	34	本庄第一高等学校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	神奈川県警察
副	高見優	錬6	36	東海大	全日本選手権大会、国体	脱毛サロンEvolve横浜
大	北条将臣	教7	50	日本体育大	全日本選手権大会、世界選手権大会、東西対抗大会、国体、全国警察大会	神奈川県警察

山梨

監督 依田安史

先	依田丞史	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	甲府商業高校3年
次	大澤柁也	3	20		国体、全日本学生大会	順天堂大学3年
5	山口義修	6	29	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	甲府刑務所
中	三井伶恩	5	25	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	県立わかば支援学校
3	山本雅人	5	26	明治大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	山梨県警察本部
副	長尾進治	6	39	創価大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	甲府刑務所
大	坂本浩一	教7	50	国士館大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	甲府刑務所

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

新潟

監督 二平正司

先	大竹陽向	2	17		全国高校選抜大会	新潟明訓高校3年
次	長谷川大雅	3	20		全国高校大会、全国高校選抜大会	中央大学3年
5	山岸将也	5	29	東北学院大	全国高校大会、全国高校選抜大会	会社員
中	吉田新	5	30	東京学芸大	全日本選手権大会	教員
3	児玉達昌	5	26	東洋大	全国警察大会、全日本学生大会、全国高校大会	警察官
副	高橋吉孝	錬6	38	大阪体育大	都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	刑務所
大	吉田仁	教8	58	天理大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	会社役員

石川

監督 倉久廣

先	森健真	2	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	羽咋工業高校3年
次	大村周平	3	21		都道府県対抗優勝大会	金沢大学4年
5	竹吉文哉	5	25	東海大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	金沢刑務所
中	高西祥	5	27	東海大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	津幡高校
3	大田貢平	5	29	星陵高校	全日本選手権大会、全国警察大会	石川県警機動隊
副	尾崎泰之	錬7	46	垂細垂大	都道府県対抗優勝大会、国体	金沢刑務所
大	藤井勝司	教8	51	東北大		小松市役所

富山

監督 滝下弘之

先	田近謙	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	龍谷富山高校3年
次	杉本駿太	3	18		都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	国士舘大学1年
5	廣田信喜	錬6	34	龍谷富山高校	都道府県対抗優勝大会	刑務官
中	野崎司	錬7	40	国士舘大	東西対抗大会、全国警察大会	雄峰高校
3	尾形勇磨	4	22	龍谷富山高校	全国警察大会	警察官
副	川口統務	6	39	朝日大		(株)ライフドア
大	重富洋一	教8	51	高岡工芸高校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	警察官

福井

監督 松井宏文

先	山下慶也	2	17		全国高校選抜大会	丸岡高校3年
次	奥村龍也	3	20			大阪体育大学3年
5	富田成慈	5	33	福井工業大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
中	林田匡平	6	30	筑波大	全日本選手権大会、国体、全国教職員大会	丸岡高校
3	戸島昂紀	4	25	関西大	全国警察大会	警察官
副	中村好伸	錬7	38	中京大	都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
大	小辻淳二	教7	57	金沢大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	三方中学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

長野

監督 塚田 裕

先	村上 宥皇	3	16		全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	佐久長聖高校2年
次	小口 晴矢	3	21		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	日本大学4年
5	横田 寛大	4	23	日本大	全国高校大会、全国高校選抜大会	八十二銀行
中	岩崎 宏紀	6	33	順天堂大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	下條中学校
3	西澤 慎也	5	27	長野商業高等学校	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	長野県警察機動隊
副	熊谷 伸昭	教7	44	下伊那農業高等学校	都道府県対抗優勝大会、国体	自営業
大	立見 顕久	教8	51	京都産業大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	三井住友海上火災保険(株)

静岡

監督 吉留 秀俊

先	坂本 翔太郎	3	17		国体	磐田南高校3年
次	柴田 琉成	3	20		都道府県対抗優勝大会、国体	日本体育大学2年
5	設楽 海斗	4	25	法政大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	自営業
中	菊池 竜平	錬6	36	中京大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教員
3	望月 一世	6	31	東海大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本学生大会	警察官
副	原田 政典	6	37	国士舘大	国体	刑務官
大	松井 修司	教7	50	中京大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	(株)プロスパイラマニユファクチャリング

愛知

監督 東 一良

先	森 高志	2	17			名古屋高校3年
次	三宅 涼介	3	21		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	法政大学4年
5	山田 将也	5	27	明治大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	(株)NTTドコモ
中	野島 大資	4	28	中部大	全日本学生大会	清林館高校
3	吉武 剛	錬6	33	専修大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	愛知県警察機動隊
副	大川 真央	6	36	愛知学院大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	JR東海
大	外山 浩規	教8	50	日本体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	愛知県警察本部

岐阜

監督 近藤 宏治

先	松谷 海志	2	17		全国高校選抜大会	高山西高校3年
次	阪野 理達	3	20		全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学3年
5	池田 雄大	3	25	朝日大		刑務官
中	長屋 貴則	6	33	中京大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	岩野田中学校
3	伊藤 雄平	5	27	大阪体育大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官
副	高木 和哉	錬7	42	朝日大	都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
大	杉田 龍彦	教7	60	中京大	全国教職員大会	富田高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

三重

監督 井上 史朗

先	山田 虎太郎	2	17		全国高校選抜大会	三重高校3年
次	向井 崇真	3	20		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	関西学院大学3年
5	太田 宗佑	6	34	中央大	都道府県対抗優勝大会	三重刑務所
中	玉置 亮太	5	27	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	伊勢高校
3	鈴木 太志	5	26	国士舘大	国体、全国警察大会	三重県警察
副	下地 要棋	錬7	39	中部大	全日本学生大会	三重刑務所
大	河合 貞志	教8	52	筑波大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	三重県教育委員会

滋賀

監督 安田 勉

先	八田 羚	3	18			八幡工業高校3年
次	中村 成真	3	19		全日本学生選手権大会、全国高校大会、全国中学校大会	立教大学1年
5	嘉数 卓	5	30	早稲田大	全日本選手権大会、国体、全日本実業団大会	東レ(株)
中	八木 聖真	5	25	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	比叡山中学校
3	杉野 翔耶	5	28	PL学園高等学校	全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	滋賀県警察
副	竹中 淑浩	教7	48	近畿大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	東レ(株)
大	吉田 博晃	教7	50	八幡工業高等学校	都道府県対抗優勝大会、国体	東レ(株)

京都

監督 木下 俊一

先	谷 楓汰	3	16			龍谷大学附属平安高校2年
次	橋本 駿	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	同志社大学2年
5	山中 勇人	5	31	大阪体育大		刑務官
中	中嶋 鈴之介	5	28	東海大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教員
3	合屋 龍	錬6	32	鹿屋体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官
副	久保 翔太	錬7	36	佛教大	都道府県対抗優勝大会	刑務官
大	磯合 和彦	教7	50	京都産業大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官

大阪

監督 愛甲 和彦

先	石塚 太陽	3	17		都道府県対抗優勝大会、国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	四天王寺東高校3年
次	長 蓮太郎	3	21		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	近畿大学4年
5	池内 暢斗	5	23	明治大		パナソニック(株)
中	松本 大佑	5	29	兵庫県立大学大学院	全国教職員大会	桃山学院大学
3	土谷 有輝	6	32	国士舘大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	大阪府警察第一機動隊
副	勝見 健太	錬7	40	同志社大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	パナソニック(株)
大	中尾 真吾	教8	52	大阪体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、国体、全国警察大会	警察職員

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

奈良

監督 伊東康裕

先	北東慶太	3	17			全国高校大会、全国高校選抜大会	奈良大学附属高校3年
次	西浦尚希	3	19			全国高校大会	法政大学2年
5	山田侑希	6	31	関西大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全日本実業団大会	パナソニック株式会社
中	杉村崇文	5	27	国士舘大学		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教員
3	前田頌悟	5	28	日本大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	奈良県警察
副	豊田大	錬6	37	明治大		都道府県対抗優勝大会、国体	北斗武道具店
大	濱田英徳	教8	54	大阪体育大		全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	奈良県警察

和歌山

監督 奥地慎

先	北山侑誠	2	17			全国高校選抜大会	和歌山東高校3年
次	太田章雲	4	22			全国高校大会	鹿屋体育大学4年
5	小幡侑矢	4	23	和歌山大		国体、全日本学生選手権大会	JPロジスティクス
中	太田浩規	6	34	大阪教育大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	桐蔭高校
3	大上修	5	30	近畿大		全国警察大会	和歌山県警察
副	末永将大	6	35	関西学院大			(社)み・ゆーじ
大	正上謙一	教7	51	福井工業大			和歌山刑務所

兵庫

監督 上野篤良

先	樋口龍太	2	17			国体、全国高校大会、全国高校選抜大会	育英高校3年
次	阿部泰悟	4	21			全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学
5	岡上大晟	4	24	大阪体育大		全日本学生大会	刑務官
中	栗山大輝	4	26	兵庫県立教育大学大学院		全国教職員大会	教員
3	菅野隆行	錬6	34	法政大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官
副	東元靖幸	5	39	姫路工業高等学校		全国高校大会	会社員
大	久保貴経	教7	53	大阪体育大		全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	警察官

岡山

監督 竹内司

先	加藤開智	2	17				岡山商科大学附属高校3年
次	川島孝太	4	20			都道府県対抗優勝大会	立命館大学3年
5	岡本侑大	5	25	日本体育大		全国教職員大会	西大寺高校
中	原田賢人	錬6	35	日本体育大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	精思高校
3	川井康弘	6	32	専修大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	岡山県警察
副	福森智之	錬6	37	大阪体育大		都道府県対抗優勝大会、国体	岡山刑務所
大	楠本晴之	教7	51	日本大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	岡山県警察

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	----	----------

広島

監督 秦田英雄

先	宮田快誠	2	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	広島皆実高校3年
次	福岡勇馬	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	中央大学2年
5	中山祐	5	27	大阪体育大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	広島刑務所
中	古谷祐貴	5	25	中央大	全国教職員大会、全日本学生選手権大会	広島桜が丘高校
3	秦田龍介	4	23	日本体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	広島県警察
副	矢野孔明	6	36	清和大	都道府県対抗優勝大会、国体	広島拘置所
大	能地慶	教7	52	愛媛県立弓削高等学校		会社員

山口

監督 友弘浩二

先	藤井蒼人	3	17			西京高校3年
次	高島壮右馬	4	19		全日本学生大会、全国高校大会	筑波大学2年
5	大塚雄也	6	32	福岡教育大	全日本学生大会、全国高校選抜大会	山口刑務所
中	大石洋史	錬7	37	大阪体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、国体	宇部総合支援学校
3	川本聡一朗	5	33	立命館大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	山口県警察機動隊
副	加藤一寿	5	35	徳山大	都道府県対抗優勝大会	山口刑務所
大	尾崎満	教8	53	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	新南陽高校

鳥取

監督 山本勝

先	北堀晴大	3	17		全国高校選抜大会	米子松蔭高校3年
次	山下武蔵	3	21		全日本学生大会	別府大学4年
5	加藤竜成	4	23	広島大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	パナソニックハウジングソリューションズ(株)
中	上田大輔	錬6	35	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	米子北高校
3	齋江貴大	5	28	国士舘大	全日本選手権大会、国体、全国警察大会	鳥取県警察機動隊
副	川合佑典	錬6	40	東海大	都道府県対抗優勝大会、国体	鳥取刑務所
大	石上豊明	教8	53	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	倉吉農業高校

島根

監督 深石裕樹

先	檜垣翔希	3	17		全国高校大会	大社高校3年
次	山根平	3	19		都道府県対抗優勝大会	中央大学2年
5	田邊諒大	5	28	日本体育大	都道府県対抗優勝大会	自営業
中	荒木命	4	24	順天堂大	都道府県対抗優勝大会	隠岐養護学校
3	坂本秀樹	6	34	日本体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	島根県警察機動隊
副	高木洸	錬6	39	徳山大	都道府県対抗優勝大会、国体	松江刑務所
大	三木隆	教7	53	大社高等学校	東西対抗大会、国体	松江刑務所

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

香川

監督 村上 誠

先	野中流空	3	16				星槎国際高校2年
次	日裏勘太	3	20			都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	国際武道大学3年
5	壽賀崎 貴	5	26	県立琴平高等学校		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	公務員
中	山下 涉	5	32	筑波大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会、全日本学生大会、全国高校大会	星槎国際高校
3	森本 融	錬6	31	鹿屋体育大		国体、全国警察大会	香川県警察
副	松永啓志	4	39	大阪産業大			高松刑務所
大	井口雅博	教7	52	中京大		都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会	高松刑務所

愛媛

監督 田邊重義

先	大西優太	3	17			都道府県対抗優勝大会、国体	済美高校3年
次	片上真之介	3	21			全日本学生大会、全日本学生選手権大会	星城大学4年
5	竹内 亜由夢	5	26	国士舘大		都道府県対抗優勝大会	公務員
中	小笠原直輝	5	28	松山大		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	松山東雲中学校・高校
3	桑原隆二	錬6	34	東海大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	愛媛県警察
副	白石 翼	錬7	43	松山大			松山刑務所
大	高宮 肅	教7	51	松山商業高等学校		全日本選手権大会、東西対抗大会、全国警察大会	愛媛県警察

高知

監督 大崎正澄

先	濱田心也	3	18			全国高校選抜大会	高知高校3年
次	弘田陸人	3	20			全国高校大会、全国高校選抜大会	東海大学3年
5	矢野心都	4	23	国士舘大		国体、全国教職員大会	刑務官
中	松田匠太郎	5	28	東海大		全日本選手権大会、国体、全国教職員大会	嶺北高校
3	中澤公貴	錬6	33	国士舘大		全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	高知県警察
副	高橋孝宜	4	35	東京経済大			刑務官
大	山下泰生	教7	50	高知山田高校		都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官

徳島

監督 福多雅英

先	尾畑涼月	3	16			全国中学校大会	富岡西高校2年
次	岩原潤哉	3	21			都道府県対抗優勝大会、国体	鹿屋体育大学4年
5	玉井 翔	5	34	県立松山商業高等学校		都道府県対抗優勝大会	刑務官
中	西田凌介	5	28	日本体育大		全国教職員大会	教員
3	山本義征	6	35	大阪体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	徳島県警察
副	敦賀晋平	教7	44	徳島文理大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	会社員
大	北村仁志	教7	53	流通経済大		都道府県対抗優勝大会、国体	公務員

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

福岡

監督 蓮尾 孝幸

先	関 慶太郎	3	17			都道府県対抗優勝大会、全国高校選抜大会	福岡大学附属大濠高校3年
次	小 畔 直	4	21			全日本学生大会、全日本学生選手権大会	中央大学4年
5	窪 俊 充	6	31	福岡大			福岡拘置所
中	星 丸 一 輝	4	23	国士館大			宗像高校
3	望 月 脩 平	5	29	鹿屋体育大		全日本選手権大会、全国警察大会	福岡県警察第一機動隊
副	林 田 浩 志	錬6	40	福岡教育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	福岡刑務所
大	大 淵 量	教8	51	筑波大		東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	久留米商業高校

佐賀

監督 白石 務

先	笹 川 大 心	3	17				敬徳高校3年
次	川 崎 将太郎	4	21				日本体育大学4年
5	大 石 孝 之	6	33	鹿屋体育大		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	自営業
中	門 田 真 澄	6	33	日本体育大		全国教職員大会	敬徳高校
3	佐 藤 友 亮	錬6	32	国士館大		都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	佐賀県警察
副	川 崎 輝 士	5	35	日本体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	団体職員
大	原 剛	教7	50	鹿屋体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	佐賀県警察

長崎

監督 中元 史郎

先	本 多 志	3	17				西陵高校3年
次	下 田 慎太郎	3	20			全日本学生大会、全日本学生選手権大会、全国高校選抜大会	駒澤大学3年
5	前 原 拓 朗	5	29	鹿屋体育大		都道府県対抗優勝大会、国体	長崎刑務所
中	中 島 孝 彰	5	29	長崎大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	長崎大学職員
3	一 入 将 祐	5	26	鹿屋体育大		都道府県対抗優勝大会、国体	長崎県警察
副	城 戸 克 典	錬7	42	中央大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	長崎刑務所
大	宮 崎 亮	教7	50	筑波大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	長崎東高校

大分

監督 堀 秀一郎

先	宮ノ内 駿	2	17				明豊高校
次	峯 松 大 季	4	21			全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	別府大学4年
5	梶 谷 彪 雅	5	25	明治大		全国高校大会、全国高校選抜大会	自営業
中	塩 野 海 風	5	28	別府大		国体、全国教職員大会、全日本学生大会	大学職員
3	黒 木 誠	5	28	日本体育大		全国警察大会、全日本学生大会	大分県警察
副	和佐野 仁 宣	5	36	大阪体育大		都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	大分刑務所
大	堤 幸 司	教8	53	大分高等学校		全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	大分県警察

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣	歴	職業または勤務先
----	-------	----	----	-----	---	---	----------

熊本

監督 平野 亨

先	森 鳳 介	3	17			全国高校大会	九州学院高校3年
次	荒木 京 介	3	21			全国高校大会、全国高校選抜大会	鹿屋体育大学4年
5	徳岡 啓 策	5	30	朝日大		都道府県対抗優勝大会、	刑務官
中	澤田 武 秀	5	28	立教大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	八代白百合学園高校
3	鈴木 貴 大	5	33	専修大		国体	熊本県警察
副	佐藤 史 和	錬6	40	志學館大		都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
大	前島 哲	教7	54	東海大			湯出光明童園

宮崎

監督 甲斐修二

先	川崎 正 太	2	17				日章学園高校3年
次	久米田 樹	3	20			全国高校大会	国士館大学2年
5	表原 寛 人	6	32	鹿屋体育大		都道府県対抗優勝大会	宮崎刑務所
中	加藤 伊 織	5	31	筑波大		都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	五ヶ瀬中等教育学校
3	松崎 亮 介	錬6	34	中央大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮崎県警察
副	吉岡 直 哉	錬6	36	京都創生大		全日本学生選手権大会	宮崎刑務所
大	川崎 洋 一	教7	51	大阪体育大		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮崎県警察

鹿児島

監督 下橋和彦

先	向井 隆之介	2	17			国体、全国高校選抜大会	鹿児島実業高校3年
次	濱野 純 平	4	20				鹿児島大学3年
5	山本 將 弘	6	30	日本体育大		都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
中	大山 恵 佑	4	25	鹿屋体育大		全国教職員大会	教員
3	國師 翔 太	6	31	樟南高等学校		国体、全国警察大会	鹿児島県警察
副	榎園 智 司	6	39	日本大		全日本学生大会、全日本学生選手権大会	刑務官
大	竹中 健太郎	教8	51	筑波大		全日本選手権大会、世界選手権大会、東西対抗大会、国体、全国教職員大会	大学教授

沖縄

監督 宇地原 豊

先	照喜名 宙	2	16				嘉手納高校2年
次	喜久山 朝 大	4	21			国体	国士館大学4年
5	桃原 竜 矢	5	29	大阪体育大		都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会	刑務官
中	久田 友 雅	5	30	国士館大学		都道府県対抗優勝大会、国体、全国教職員大会	興南中学校
3	屋富祖 俊 貴	5	28	那覇高等学校		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体、全国警察大会	沖縄県警察機動隊
副	久賀 信 人	錬7	47	都城東高等学校		都道府県対抗優勝大会、国体	自衛官
大	井上 慶	教7	54	沖縄国際大		全国教職員大会	兼城小学校

第 試合場：第 試合

都道府県名	先鋒	次鋒	5将	中堅	3将	副将	大将	総本数	勝数	代表戦
	氏名									
	部位									
	部位									
	氏名									
試合時間	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒			分 秒

第 試合場：第 試合

都道府県名	先鋒	次鋒	5将	中堅	3将	副将	大将	総本数	勝数	代表戦
	氏名									
	部位									
	部位									
	氏名									
試合時間	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒			分 秒

第 試合場：第 試合

都道府県名	先鋒	次鋒	5将	中堅	3将	副将	大将	総本数	勝数	代表戦
	氏名									
	部位									
	部位									
	氏名									
試合時間	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒			分 秒

本大会の歴史

本大会は、全日本剣道連盟が昭和27年10月に設立されてから実施している全日本剣道選手権大会・全日本東西対抗剣道大会とならぶ、伝統ある最も重要な大会のひとつであります。

第3回大会（昭和30年）まで京都市における剣道祭的な個人試合と併行して実施されていましたが、第4回大会（昭和31年）より独立し、大阪府剣道連盟主管のもとに、大阪府において開催されることになりました。

以後、年齢・職業・段位により制限を設け、学生を除く社会人の各層から選手が出場できる方策を講じることで、より充実した試合を展開してまいりました。

第46回大会（平成10年）より、女性剣道の目覚ましい発展に伴い、この大会も女性剣士抜きでは考えられなくなり、女子2名を加え、1チーム7名編成で開催され、出場者は、男女ともに世界大会出場者や全日本選手権者をはじめとし、各種剣道大会で活躍中の選手男女混成による実質的な各都道府県の総力戦大会として実施してきましたが、平成21年度より従来7月に開催していた「全国家庭婦人剣道大会」を「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」として開催し、本大会を男子団体戦として高校生・大学生を含む新たな選手編成で実施することとしました。

これまでの過去の優勝回数は、大阪府16回、東京都12回、福岡県5回、それに熊本県の5回が続きます。

また、第47回大会より優勝チームに対し、春日大社に奉納されている南北朝時代の甲冑（国宝）の兜を複製した優勝兜（持ち回り）が贈呈されることになりました。

過去の記録

回数	期日・場所	成績（優勝・第2位チーム、先鋒・次鋒・5将・中堅・3将・副将・大将）
第1回	昭和28年5月4・5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 東京都（中村、山下、森島、角川、佐藤） 第2位 鹿児島県（山口、竹下、坂口、松崎、緒方） 第3位 兵庫県・広島県
第2回	昭和29年5月3・4日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 鹿児島県（大久保、重岡、坂口、梅山、中倉） 第2位 福島県（平出、松本、相楽、矢内、青田） 第3位 福岡県・静岡県
第3回	昭和30年5月3～5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優勝 熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位 福島県（水木、蒲生、安田、千葉、矢内） 第3位 鹿児島県・大阪府
第4回	昭和31年7月22日 於・大阪府立体育会館	優勝 熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位 大阪府（井上、小森園、萩原、山口、六反田） 第3位 栃木県・鹿児島県
第5回	昭和32年6月9日 於・大阪府立体育会館	優勝 岡山県（山根、高田、木本、山形、石原） 第2位 佐賀県（南里、定松、北川、馬場、田島） 第3位 京都府・大阪府
第6回	昭和33年5月3日 於・大阪府立体育会館	優勝 新潟県（渡辺、佐藤、堀田、矢野、占部） 第2位 東京都（榎本、橋本、松元、今井、鶴海） 第3位 兵庫県・大阪府

第7回	昭和34年5月3日 於・大阪府立体育会館	優勝 熊本県(宮崎、石原、坂田、緒方、井上) 第2位 佐賀県(北川、定松、川崎、石橋、田島) 第3位 大阪府・愛知県
第8回	昭和35年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 兵庫県(村山、木山、堀田、蓮井、中尾) 第2位 山口県(野間、吉田、田村、津脇、高嶋) 第3位 大阪府・佐賀県
第9回	昭和36年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(川上、小森園、賀来、中沢、浦本) 第2位 福岡県(古庄、大坪、久保、大浦、谷口) 第3位 佐賀県・山口県
第10回	昭和37年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(神、谷口、木下、松原、大浦) 第2位 大阪府(川上、小森園、河田、中沢、浦本) 第3位 埼玉県・新潟県
第11回	昭和38年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(神、谷口、木下、松原、大浦) 第2位 大阪府(川上、上辻、小林、千原、浦本) 第3位 富山県・岡山県
第12回	昭和39年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(齊藤、太田、今田、服部、園田) 第2位 山口県(島津、高橋、神徳、津脇、高嶋) 第3位 岡山県・新潟県
第13回	昭和40年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 愛知県(細田、恵土、内藤、鈴木、谷) 第2位 佐賀県(松本、藤本、穂山、北川、定松) 第3位 大阪府・福岡県
第14回	昭和41年5月3日 於・神戸市中央体育館	優勝 兵庫県(白井、河野、安倍、魚谷、堀田) 第2位 大阪府(川上、山本、島野、中沢、関田) 第3位 岡山県・福岡県
第15回	昭和42年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 埼玉県(若松、山中、野沢、市川、蓮井) 第2位 神奈川県(枝、福本、幸野、白石、清水) 第3位 兵庫県・東京都
第16回	昭和43年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(池田、鶴狩、有満、児嶋、吉村) 第2位 岡山県(久山、藤田、石岡、高田、山根) 第3位 熊本県・神奈川県
第17回	昭和44年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(白藤、山本、浜田、太田、関田) 第2位 神奈川県(久保木優、久保木文、幸野、枝、清水) 第3位 熊本県・滋賀県
第18回	昭和45年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(大川、国分、小川、白藤、小林) 第2位 東京都(渡辺、矢野、千葉、興梠、小沼) 第3位 千葉県・長崎県
第19回	昭和46年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(岩田、桜木、中村、川瀬、伊保) 第2位 大阪府(川上、国分、島野、太田、小林) 第3位 佐賀県・神奈川県
第20回	昭和47年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(浦、白木、樋口、高野、古庄) 第2位 高知県(片岡、川添哲、安岡、橋本、川添恵) 第3位 広島県・愛知県
第21回	昭和48年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(豊村、溝口、小坂、播磨、小林) 第2位 鹿児島県(有村、会田、竹迫、久木山、有満) 第3位 岡山県・香川県
第22回	昭和49年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(二宮、古沢、江口、祐成、葛城) 第2位 滋賀県(重松、白井、脇本、首藤、八木) 第3位 東京都・北海道
第23回	昭和50年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(高橋、馬場、平、田村、佐藤) 第2位 兵庫県(馬渡、日高、浜田、辻、鈴木) 第3位 大阪府・福岡県

第24回	昭和51年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(二宮、一丸、大戸、祐成、佐藤) 第2位 東京都(熊切、矢野、大野、三浦、西山) 第3位 北海道・佐賀県
第25回	昭和52年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(伊藤、白藤、坂本、一川、川上) 第2位 兵庫県(花田、一丸、二子石、杉山、宮崎) 第3位 神奈川県・佐賀県
第26回	昭和53年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(岩本、権瓶、島野、川上、小林) 第2位 神奈川県(松原、金木、佐藤、戸田、福本) 第3位 宮崎県・福岡県
第27回	昭和54年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 愛知県(祝、合原、大嶽、梅山、北村) 第2位 大阪府(大塚、権瓶、小坂、川上、小林) 第3位 大分県・千葉県
第28回	昭和55年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(西久保、俣木、末野、山口、有満) 第2位 千葉県(熊切、青木、滝口、中西、斉藤) 第3位 大分県・大阪府
第29回	昭和56年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 鹿児島県(西久保、俣木、末野、小田口、有満) 第2位 宮崎県(興梠、外山、大重、石田、桑原) 第3位 大阪府・大分県
第30回	昭和57年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 埼玉県(田中、中野、加治屋、若杉、野沢) 第2位 大阪府(林、緒方、坂本、蒔田、島野) 第3位 鹿児島県・宮崎県
第31回	昭和58年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、日高、中西、甲斐) 第2位 大阪府(江川、作道、岩堀、太田、小川) 第3位 東京都・神奈川県
第32回	昭和59年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、大重、中西、甲斐) 第2位 栃木県(岡本、稲葉、横山、白石、白寄) 第3位 広島県・秋田県
第33回	昭和60年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 宮崎県(興梠、外山、日高、山本、甲斐) 第2位 埼玉県(豆田、中野、加治屋、吉岩、佐々木) 第3位 千葉県・大阪府
第34回	昭和61年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 栃木県(毛塚、佐野、小池、白石、佐藤) 第2位 千葉県(深井、斉藤、石井、中西、忍足) 第3位 大阪府・東京都
第35回	昭和62年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(岡本、神崎、石田、林、島野) 第2位 北海道(林、佐賀、田中、三好、武田) 第3位 茨城県・秋田県
第36回	昭和63年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(大村、氏家、西川、市川、梯) 第2位 神奈川県(太田、飛知和、宮崎、東出、五味渕) 第3位 滋賀県・熊本県
第37回	平成元年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 熊本県(今村、黒川、桑原、松岡、山田) 第2位 埼玉県(保坂、久保、山田、田中、山中) 第3位 鹿児島県・兵庫県
第38回	平成2年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 埼玉県(村石、中野、加治屋、江田、山中) 第2位 大阪府(橋本、吉田、船津、崎山、石田) 第3位 北海道・神奈川県
第39回	平成3年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 東京都(梶原、岡村、田島、大村、濱崎) 第2位 岡山県(松本、筒井、藤原、榊原、田中) 第3位 奈良県・福岡県
第40回	平成4年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 東京都(谷、右田、田島、水田、遠藤) 第2位 香川県(松下、宮本、旭、白石、伊丹) 第3位 石川県・千葉県

第41回	平成5年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(林、金森、清田、井手、石橋) 第2位 東京都(谷、碓氷、田島、竹村、豊村) 第3位 栃木県・茨城県
第42回	平成6年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、岡嶋) 第2位 東京都(梶原、吉田、寺地、水田、氏家) 第3位 大分県・岡山県
第43回	平成7年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、古川) 第2位 愛知県(藤嶋、棚井、倉成、中山、東) 第3位 大阪府・愛媛県
第44回	平成8年5月3日 於・京都市立体育館	優勝 大阪府(福田、神崎、山本、平野、船津) 第2位 北海道(稲川、栄花英、栄花直、林、古川) 第3位 愛媛県・京都府
第45回	平成9年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 北海道(福井、佐賀、栄花、林、古川) 第2位 愛知県(関屋、野末、安藤、中山、東) 第3位 愛媛県・東京都
第46回	平成10年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 福岡県(松本、木附、藤田、大淵、彌永、小川、鳥巢) 第2位 大阪府(馬場、寒川、石田、川上、江藤、大森、船津) 第3位 奈良県・神奈川県
第47回	平成11年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(馬場、村澤、石田、川上、江藤、飯沼、山本) 第2位 愛知県(鈴木、関屋、青山、上山、近本、中山、山崎) 第3位 神奈川県・福岡県
第48回	平成12年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(甲斐、滝崎、石田、川上、寺本、平野、山本) 第2位 東京都(山本、福住、桂、田島、関、小笠、佐藤) 第3位 兵庫県・鹿児島県
第49回	平成13年5月3日 於・舞洲アリーナ	優勝 大阪府(馬場、田中、石田、今泉、佐藤、平野、神崎) 第2位 三重県(駒田、慶金、井上、山下、國武、川嶋、山村) 第3位 東京都・福岡県
第50回	平成14年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(朝比奈、香川、松浦、笹木、深谷、宮本、恩田) 第2位 埼玉県(村山、内田、金子、金子、東永、檜崎、加治屋) 第3位 兵庫県・北海道
第51回	平成15年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(甲斐、石塚、石田、今泉、佐藤、平野、戸高) 第2位 宮城県(佐藤、菅原、大山、千葉、遠藤、柳、佐々木) 第3位 東京都・静岡県
第52回	平成16年5月3日 於・大阪市中央体育館	優勝 岡山県(坪田、寺尾、稲垣、横田、鈴木、竹内、山根) 第2位 千葉県(古室、中川、黒川、石井、蒔田、綾部、林) 第3位 大阪府・兵庫県
第53回	平成17年5月1日 於・大阪市中央体育館	優勝 岡山県(坪田、穂崎、稲垣、三宅、鈴木、竹内、山根) 第2位 静岡県(内田、片岡、美和、内田、濱田、松井、小山) 第3位 兵庫県・大阪府
第54回	平成18年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(庄島、神崎、鈴木、栗原、内村、山本、寺地) 第2位 大阪府(大辻、滝崎、石田、川上、寺本、松原、石田) 第3位 岡山県・埼玉県
第55回	平成19年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(馬場、檜林、三宅、川上、寺本、吉村、江藤) 第2位 千葉県(井沢、佐藤、小室、谷口、岩下、木村、白石) 第3位 茨城県・岡山県
第56回	平成20年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(小池、高村、久木山、天野、内村、立見、大島) 第2位 京都府(杉本、葛田、田中、小川、高島、木佐、高橋) 第3位 神奈川県・千葉県
第57回	平成21年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大阪府(東、後藤、滝崎、久保、寺本、窪田、山本) 第2位 京都府(堀場、北、梅木、小川、中野、廣田、藤元) 第3位 東京都・兵庫県

第58回	平成22年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(齊藤、若松、梅山、天野、内村、立見、林) 第2位 福岡県(檜原、松崎、濱地、在津、森、田中、清田) 第3位 茨城県・北海道
第59回	平成23年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 大分県(日隈、三雲、中村、姫野、横山、村上、笠谷) 第2位 福岡県(竹ノ内、松崎、林田、久保山、森、立花、清田) 第3位 大阪府・山口県
第60回	平成24年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(小林、本川、青木、江刺家、松脇、山本、寺地) 第2位 茨城県(宮本、川井、村上、鈴木、遅野井、大津、阿部) 第3位 大分県・福岡県
第61回	平成25年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 東京都(佐々木、宮本、庄司、天野、正代、山本、恩田) 第2位 福岡県(勇、竹ノ内、甲斐、江田、村方、下川、橋本) 第3位 大分県・千葉県
第62回	平成26年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 熊本県(山田、山下、河上、メ、西村、諏訪元、清水) 第2位 福岡県(矢野、竹ノ内、西村、江田、森、下川、彌永) 第3位 東京都・静岡県
第63回	平成27年4月29日 於・大阪市中央体育館	優勝 和歌山県(橋本、加納、吉田、藤岡、笠原、山本、宮戸) 第2位 佐賀県(岡、久田松、西村、筒井、笹川、田中、稲富) 第3位 京都府・大阪府
第64回	平成28年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 埼玉県(曾田、泉、水森、木野内、足立、橋本、金田) 第2位 愛媛県(橋本、村上、大亀、高橋、村上、大田、新谷) 第3位 大阪府・三重県
第65回	平成29年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 東京都(曾我部、本間、鈴木、村瀬、畠中、高村、笹川) 第2位 大阪府(廣崎、奥山、足達、山本、大城戸、田中、江藤) 第3位 兵庫県・愛知県
第66回	平成30年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 北海道(青木、山田、對島、上村、安藤、野口、栄花) 第2位 茨城県(岩部、中根、山下、鈴木、海老原、矢口、山下) 第3位 広島県・熊本県
第67回	平成31年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 三重県(寫田、中村、井上、伊藤、山下、中田、井上) 第2位 茨城県(木村、松崎、筒井、安田、小池、矢口、鍋山) 第3位 岡山県・大阪府
第68回	令和2年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
第69回	令和3年12月26日 於・和歌山ビッグホエール	優勝 和歌山県(佐々木、松下、小幡、小川、小倉、吉田、山本) 第2位 熊本県(山野、前原、坂熊、澤田、西村、佐藤、山本) 第3位 長崎県・福岡県
第70回	令和4年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 茨城県(熊木、武蔵、松崎、佐々木、阿部、矢口、中村) 第2位 愛知県(中村、大串、山田、芳賀、吉武、鈴木、近本) 第3位 大阪府・福岡県
第71回	令和5年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 大阪府(石塚、林、山崎、吉田、草野、野中、平田) 第2位 福岡県(関、池田、西村、小森、牧島、林田、大淵) 第3位 千葉県・東京都
第72回	令和6年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)	優勝 第2位 第3位

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

全剣連発行の頒布物一覧

令和6年4月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)	頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3	剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2	剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5	絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
居合道試合・審判規則	¥500	55	3	木刀による剣道基本技稽古法DVD	¥3,600	92	15
杖道試合・審判規則	¥500	58	3	居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
称号・段級位審査規則	¥400	81	3	剣道人バッジネジ	¥1,600	13	16
日本剣道形解説書	¥200	93	2	剣道人バッジタック	¥1,600	13	16
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5	カフス・タイピン(真鍮パー)	¥6,100	66	30
居合解説	¥250	74	3	FIKバッジ(ネジ)	¥1,100	19	18
居合解説(英語版)	¥500	79	3	男子審判用ネクタイ	¥2,500	58	16
杖道解説	¥500	186	7	女子審判用ネクタイ	¥2,000	52	9
杖道解説(英語版)	¥900	183	7	竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
剣道指導要領	¥2,900	554	7	竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11	竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2	竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
剣道和英辞典(第3版)	¥2,100	283	14	ぶしし手ぬぐい(白・紺)	各¥600	38	4
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13	ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15	ぶししステッカーシート	¥200	8	1
剣道講習会資料	¥500	310	8	ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2	ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2	設立七十周年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28

* 品物はすべて消費税込みとなります。

* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

購入申し込み方法

(1) インターネットからのお申し込み…… <https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 **03-3451-6905** へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号 をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担をお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料(送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

※オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)
令和6年4月現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	〒102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	☎03(321)5804・FAX(321)5807
会長 網代忠宏	九段事務所	〒102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	☎03(3234)6271・FAX(3234)6007

地方代表団体	会長	〒	事務局所在地	電話	FAX
(一財)北海道 剣道連盟	武田 牧雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県	三上 順一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県	小松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県	安部美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県	小笠原宏志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20 (一財)岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県	井上 雅勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県	長谷川弘一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県	水田 重則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県	白石 正範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県	小林 一隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県	栗原 憲一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都	千葉胤道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県	忍足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県	幸野 實	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県	渡邊 宏一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県	南 信廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県	大門 進	939-8076	富山市太郎丸2-7-7 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県	片山 外一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮 1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県	加瀬 浩明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県	二橋 高弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県	大嶽 將文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県	堤 俊彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県	中森 博文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県	中野 正堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府	伊吹 文明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府	長榮 周作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県	吉田 克法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県	世耕 弘成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県	神谷 明文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県	藤田 長久	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県	田中 秀和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県	中西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県	岸田 辛	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県	高木 弘伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県	三原 悦男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県	俊野 徹人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県	渡邊 三則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県	藤川 和秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県	青柳 俊彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県	川上 春生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県	灰谷 達明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県	三浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県	尾方 正照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県	橋口 光博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県	俣木 正喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県	親川 光俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

祝 第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

賛助御芳名

E K ス ポ ー ツ

E N N 株 式 会 社

株 式 会 社 城 西 武 道 具

株 式 会 社 デ ィ フ ァ レ ン ス

神 野 織 物 株 式 会 社

昭 英 社 印 刷 有 限 会 社

菜 花 野

阪 神 武 道 具

ホ テ ル ク ラ イ ト ン 江 坂

明 倫 産 業 株 式 会 社

(五十音順)



ENNLIVINGWORKS

剣道を日常に。
剣道にデザインを。



宮城県仙台市青葉区上杉1-8-19-2F
☎ : 022-217-3955
Mail : otoiawase@enn-inc.com

制覇

制覇 PRO シリーズ

フィット感、軽さ、柔らかさを追求!!

現代剣道のために作られた、理想の剣道具です。形状、素材にはすべて理由があります。体を一体化したストレスのないフィット感は剣道家が追い求めている究極のスタイル。それを実現。すべての剣道家に満足していただける剣道具を自信してお届けします。激しい稽古にも良し、少しの妥協も許さない試合用にも最適です。

制覇
SEIHA

株式
会社

城西 JOSA
武道具

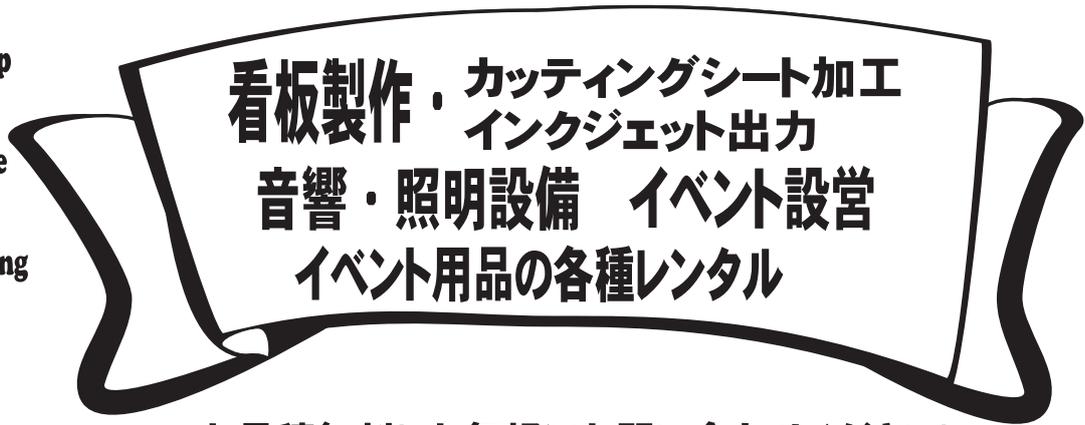


〒263-0015
千葉市稲毛区作草部1-4-8
【定休日】毎週火曜日

TEL : 043-285-3876
FAX : 043-285-3771

@JOSAIKUDOGU

Event Plan&Set up
display
interior&furniture
G.graphic Print
Illumination lighting
and so on



看板製作・カッティングシート加工
インクジェット出力
音響・照明設備 イベント設営
イベント用品の各種レンタル

お見積無料! お気軽にお問い合わせください!



株式会社 ディファレンス

〒581-0813 八尾市泉町2丁目69-14
TEL:072-999-3407 FAX:072-999-3408

E-mail: info@difference07.co.jp URL: http://www.difference07.co.jp

神野織物
かんのおりもの

剣道面手ぬぐい 作成!!

一.先生の書 二.手書きの原稿
三.ワードやエクセルなど

お客様の原稿から、デザインを
作成し、手ぬぐいを作ります!

～剣道手ぬぐい製作例～

生涯武道
錬成会



雄大麗朗

国際標準規格のISO9001品質

これまで、多くの剣道場・剣道部様の手ぬぐいを作ってまいりました。

簡単・便利・スピーディー

LINEで見積もり!

神野織物公式
LINEアカウント



左のQRコードから、LINEの友だち登録
をお願いします。
下記の内容を送信していただければ、見積
もりいたします。

- ① 注文枚数
- ② 色数
- ③ 生地サイズ
・岡生地 (100×35cm)
・文生地 (100×34cm)
- ④ デザインイメージ
既存の手ぬぐいの写真や
手書きイメージなど、製
作する手ぬぐいのイメ
ージをお送りください。

— お電話でのお問い合わせはコチラ —

☎ 0120-93-0075

受付時間 9:00~18:00 (土日祝日を除く)

手ぬぐい製作の専門サイト「手ぬぐい神野」では、より詳しい内容で手ぬぐいの種類や製作方法などを紹介しております。

手ぬぐい神野 Q で 検索
https://kanno-tenugui.com/



神野織物株式会社

〒564-0082
大阪府吹田市片山町4丁目33-40
TEL06-6337-0112 FAX06-6337-0116

祝 第72回 全日本都道府県対抗剣道優勝大会



剣道を
オリンピック競技に!

ライトステッチ刺軽量実戦型防具

“蒼天”



明倫産業株式会社

〒543-0074 大阪市天王寺区六万町1-32

大阪(06)6772-3026(代)

F A X (06)6772-3028

E-mail:info@nipponito.co.jp

ホームページ<http://budo.nipponito.co.jp/>
Yahoo!にも出店してます!!

明倫産業 武道具 で検索

大浴場は光明石天然鉱石温泉

アフタースポーツとリラックス…

ホテルクライトン江坂



■ ホテル概要

客室総数 170室 (235名宿泊)
施設 レストラン 宴会場 立体駐車場 (32台)
会議室 サウナ 大浴場 ●洗濯機、乾燥機コーナー設置

〒564-0051 吹田市豊津町1番40号

TEL. 06-6388-1211 FAX. 06-6338-7011

<http://www.claiton.co.jp/esaka> e-mail: esaka@claiton.co.jp

交通 地下鉄御堂筋線 江坂駅 ⑤出口より徒歩2分

客室料金 (税込)

シングル (お一人様料金) ¥ 8,500~

ツイン (お二人様料金) ¥13,000~

ダブル (お二人様料金) ¥16,000



祝

第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

面！胴！小手

気合いのこもった

この気持ちで。

お役に立つものを

作ります。



SHOEISHA
PRINTING
CO.,LTD



昭英社印刷有限公司

〒536-0023 大阪市城東区東中浜7丁目2番19号
TEL.06-7860-5687 FAX.06-6923-8208
E-mail:shoeisha@occn.zaq.ne.jp

NEW OPEN



全国の剣道具メーカー取り扱い



自社工場でクラブTシャツ作成
デザイン等お気軽にお問い合わせ下さい

住所 〒578-0984 大阪府東大阪市菱江 2-7-2

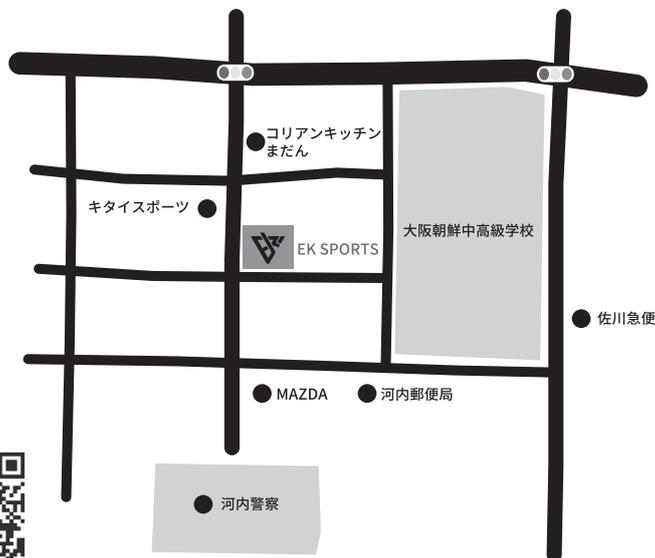
最寄駅 けいはんな線 吉田駅から徒歩15分
近鉄奈良線 河内花園駅から徒歩20分

Tel. **072-940-7238**

Fax. 072-943-2814

営業時間 **am11:00~pm19:00**

★定休日 毎週月曜日 公式 Instagram



「おもてなしの心」

店舗での季節の創作和食や居酒屋料理を堪能。
お手軽な価格のお弁当から高級デリバリー弁当、
出張寿司や会席も好評です。



お弁当・ケータリング・慶事仏事 なんなりとご要望にお応えします。
お見積・ご相談は無料です。まずはお気軽にお問合せ下さい。

菜花野
●NAKANO●

株式会社 菜花野

Tel(06)6586-2288

〒552-0001 大阪市港区波除2丁目4-12-2F

和食居酒屋 菜花野

大阪市港区波除3-3-9

TEL:06-6584-4666

時勢柄、営業時間はお問い合わせください。

菜花野

検索



菜花野
●NAKANO●

株式会社 菜花野

代表取締役 中野 護

Mamoru Nakano

携帯/090-8380-8155

〒552-0001 大阪市港区波除2丁目4-12-2F

Tel (06)6586-2288 Fax (06)6584-4156

E-Mail:nakano@cwo.zaq.ne.jp

ネットで検索

菜花野

検索

私たちは《剣道》を応援しています



トヨタ自動車株式会社

